

令和8年度 省エネ支援サービス

省エネ最適化診断を受診された事業者様のNEXTステップ！

ステップアップ 診断

で省エネ深掘り

このような方におすすめ！

- ・最適化診断を受けたので、早く省エネを進めたい
- ・多くの機械があるが、どれがエネルギーを多く消費しているかわからない
- ・デマンド（消費電力）ピークの要因分析をしたい
- ・ムダなエネルギー消費がどれだけあるか計測して把握したい

データを活用



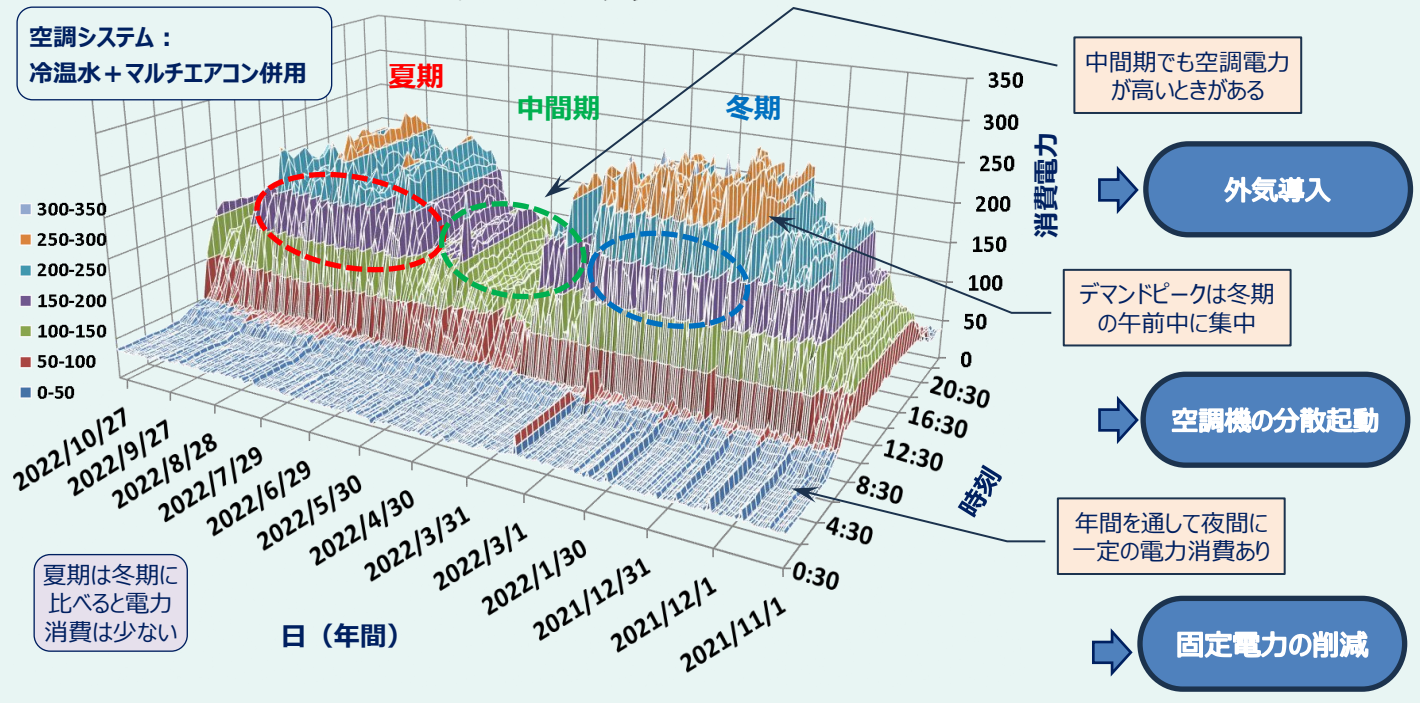
診断結果の一例

年間電力消費トレンドの見える化

一般事務所：

空調システム：
冷温水+マルチエアコン併用

デマンド3Dグラフ



ステップアップ診断の特徴

データを用いた分析：診断先様で保有している各種データに見える化し解析します。また必要があれば計測会社によって計測したデータを用いて解析を行います（計測に費用はかかりません）。

<計測項目例>：加工機械やコンプレッサの電流連続計測。エア漏れの計測。熱漏洩計測。スチームトラップ不良検出。

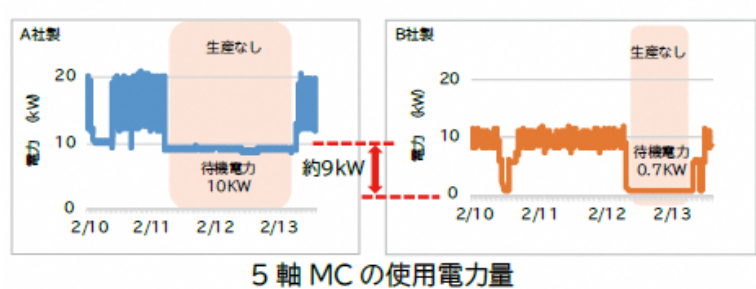


診断事例

過去の診断実績の一例です。下記以外でも事業者様のご要望に合わせて診断いたします。具体的には、お申し込み時にヒアリングして診断方針を決定します。

事例1：電力計測によって工作機械の待機電力を見える化して削減

- 工作機械の電力を1週間詳細に測定したところ、機種によって待機電力に大きな差があった。待機時のモード設定が適切でない機械があった。

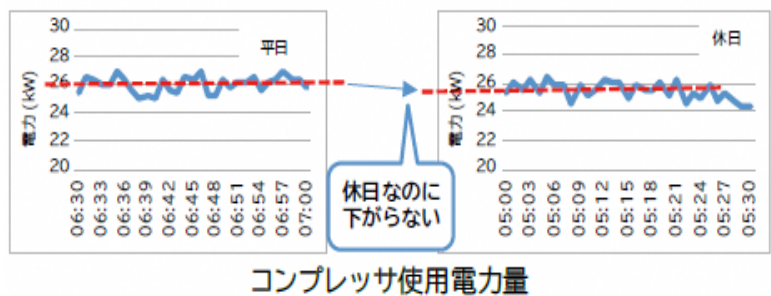


事例2：電力計測によってコンプレッサのムダ運転を抽出

- 1週間の連続電力測定で、工場が操業していない土日にもコンプレッサが稼働していることを発見した。

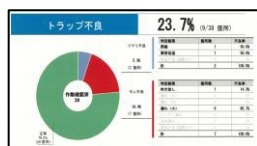


電力ロガー

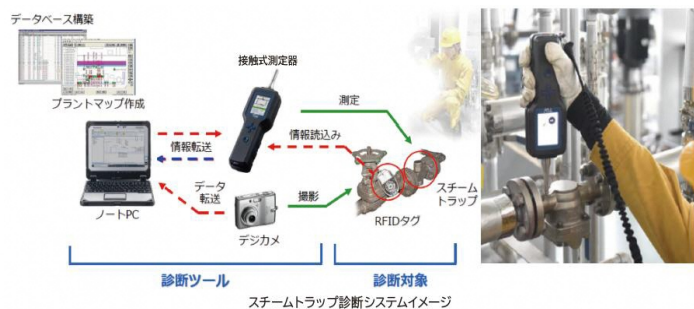


事例3：スチームトラップ診断器でトラップ故障を発見

- スチームトラップの故障に気付かず放置されていた。故障トラップを特定し、修理した場合の省エネ効果を定量化した。



トラップ診断結果例



事例4：表面温度計測によって熱漏洩を検出

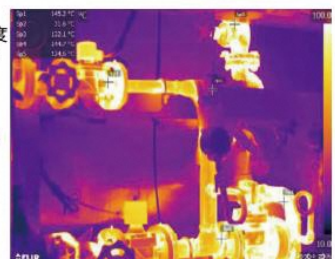
- 蒸気配管の保温が不足しており、大きな放散熱ロスがあった。保温した場合の省エネ効果を定量化した。



バルブの保温例



画像より平均表面温度と表面積を自動計算



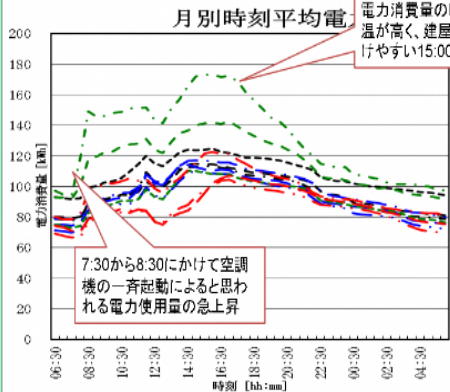
配管のサーモグラフィ診断

診断事例

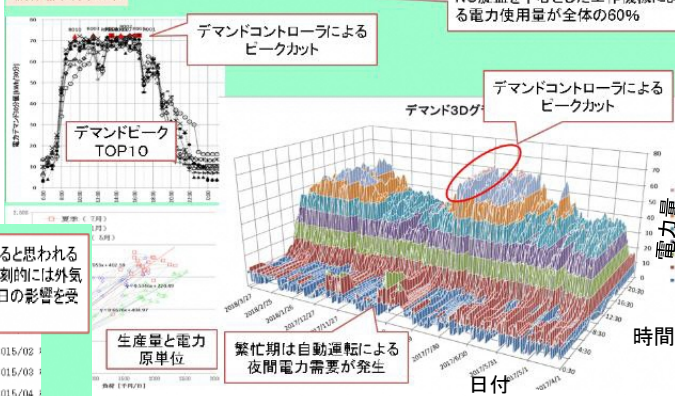
事例5：デマンド解析によって省エネ課題を抽出

- デマンド（使用電力）の詳細解析により需要のピークを特定し、契約電力低減や夜間電力低減を検討した。

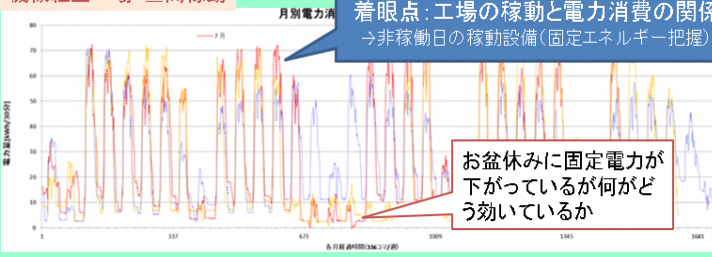
繊維業



機械器具製造業

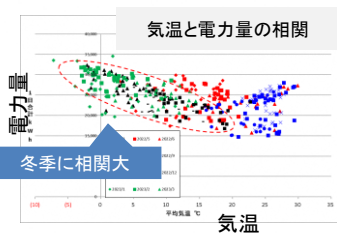


機械組立工場 昼間稼働

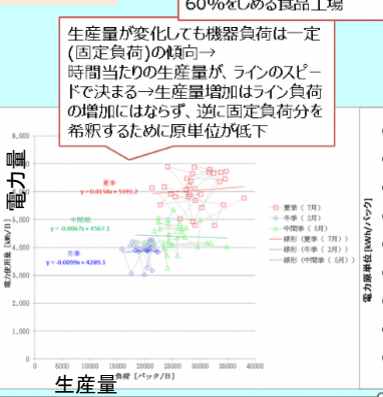


事例6：デマンド解析によって原単位を評価、改善

- 電力量や電力原単位と生産量や気温の関係を明らかにし、原単位低減方法を検討した。



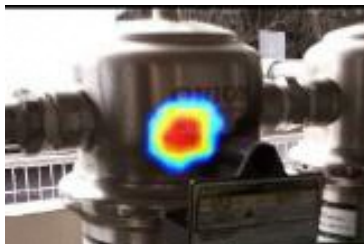
食料品製造業



着眼点: 生産量と電力使用量の関係
→ 生産量と電力使用量の関係から課題を推定

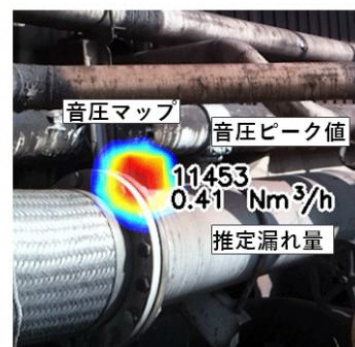
事例7：超音波エアリーク診断器により、見えない空気漏洩を検出

- 工場各所の見えないエア漏れを簡易に検出し、漏れ対策によるコンプレッサの負荷低減量を定量化した。



音圧マップ表示色

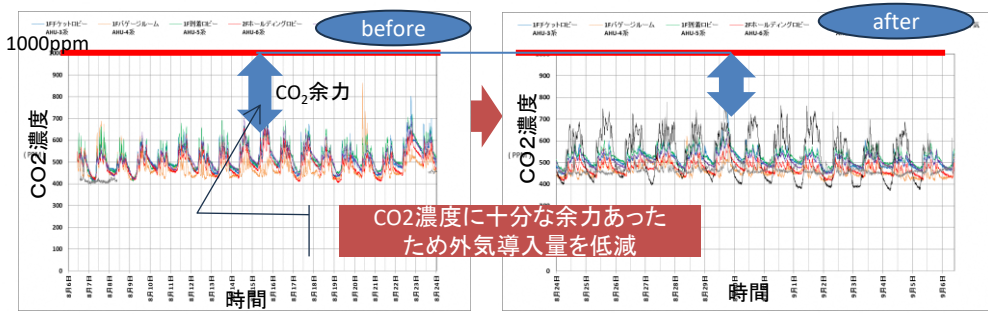
音圧 強



診断事例

事例8：CO₂濃度計測によって外気導入量を適正化

- 室内のCO₂を連続計測したところ外気導入量が過剰であることが判明。外気導入量を減らすことで空調負荷を低減できた。



その他の事例：データの解析により様々なロス、ムダを改善

- 複数ボイラーの稼働状況を確認したところ運転負荷がどれも低く、運転方法の変更によってボイラー台数を減らすことができた。
- インバーターが付いているコンプレッサと付いていないコンプレッサの運転制御を調整することでインバーターの効果を十分引き出すことができた。
- 生産工程の待ち時間でも連続フル運転していた補機類を、不要時に停止することで電力低減できた。

これら以外にも様々な「見える化」をサポートいたします。是非お問い合わせください。

診断の流れ

診断対象は2022年度以降に「省エネ最適化診断」を受診している事業所です。

- 診断をご希望される「診断テーマ」を記載いただき、お申し込みいただけます。
- 申込書に記載いただいたテーマについて、ヒアリングをさせていただきます可否判断を行います。
- 診断可の場合は、事前調査日程の調整を開始し、診断費用の入金確認後に、専門家を派遣いたします。
- 計測が必要な場合は、当センター側で計測を実施し、計測データを元に詳細診断を実施いたします。
- 診断結果を報告書にまとめ、説明会にてご説明し、提案内容の実施へ向けたアドバイスをいたします。



診断メニュー	診断内容	診断費用
ステップアップ診断 計測有/無	事前打合せ + 計測対応(計測有の場合) + 現地診断 + 診断結果説明会	19,690円(税込)

(注) 診断費用の振込手数料等はお申し込み先様のご負担となります

- ※1 計測は無料です。ただし測定孔を設置する設備改造などは受診者様でご負担いただけます。
- ※2 実施内容にもよりますが、「事前調査」から「結果説明会」まで約3～4ヶ月程度かかります。
- ※3 診断は当センターの専門家が実施しますが、計測業務は当センターが契約した計測会社が実施します。

診断の
お問い合わせ先



一般財団法人省エネルギーセンター
ステップアップ診断事務局

〒108-0023 東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング

TEL：03-5439-9733 FAX：03-5439-9738

電話受付時間 10:00～12:00 13:00～17:00 (土、日、祝日を除く)



資源の有効利用のため、古紙/リサイクル紙80%、白炭素70%の再生紙、大豆油インキを使用しています。

2024.5/12k

省エネ節電ポータルサイト

shindan-net.jp

<https://www.shindan-net.jp/service/stepup/>
Email: stepup@eccj.or.jp

